SSKS VOL.138

結の実通信138号

特定非営利活動法人結の実

ご挨拶

理事長 小林 輝彦

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。昨年末から、風邪症状の方が増えて、なんとなく調子の悪い入居者や職員が多かったように感じています。2024年から2025年の年末年始は、ホーム・ゆいだけでなく、ホーム・まなも終日利用される入居者がおり、365日運営となりました。そのため、年末年始に体調を崩される入居者が出てこないか心配していましたが、なんとか皆元気に初仕事を迎えられたようでほっとしています(この原稿を一通り書いた後、入居者の体調不良がありました。早い回復を祈っています)。

1月1日には、初めてのまなゆい合同での新年会を行うことが出来ました。詳しい内容は今号で記事にしていますので、ご覧ください。この企画は、年末年始ご家族や親戚の家に帰省していない入居者を対象に行いました。今後も、入居者の皆さんの笑顔がみられるような余暇活動を行えたらと思っております。

重度の障がいを持った方の親亡きあとの生活の場作りがいよいよ現実のものとなりました。その責任の重さを痛感しています。福祉を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況ではありますが、皆様のお力をいただきながら、今年も励んでいきたいと決意を新たにしております。

結の実は地域の障害がある人々や子どもたち、高齢者などに対して、必要とする福祉サービス等を提供し、社会的・経済的自立を支援するとともに、社会参加促進に関する事業を行い、障害の種類・程度に関わらず、すべての人々がゆたかに暮らせる地域社会づくりと福祉の増進に寄与することを目的としています。

グループホーム運営方針

- ① 障がいの程度にかかわらず、入居者が健康で自立した生活が営めるように支援を行なう。
- ② 入居者の個性を理解し、それぞれの入居者が今まで営んできた生活環境を尊重した支援を行なう。
- ③ 入居者の人権を擁護し、就労や社会参加等充実した社会生活が送れるように、関係施設や地域と連携していく。

法人沿革

1988年9月 課外グループ「生活ホーム結」設立

1991年4月 通所訓練の場「通所施設・結」開所

1994年7月 宿泊訓練「生活ホーム・結」開始

2001年9月 「特定非営利活動法人 結の実」認可

2004年4月 男性ホーム「ホーム・まな」を開所

2008年3月 女性ホーム「ホーム・ゆい」を開所



🎁 🙆 ゆい クリスマス会 🎬 🚄





12月22日(日)少し早いクリスマス会がゆいで開催されました。まずは、サ ンタさんやトナカイの帽子をかぶって雰囲気を盛り上げます。

クリスマスのごちそうがならぶと、皆さんニコニコ笑顔でした。デザートのケ ーキも美味しくいただきました。









一番のお楽しみは、毎年恒例のサンタさんからのクリスマスプレゼント。クリ スマス会が始まる前から、みんなソワソワしていました。クリスマスのごちそう を食べ終わった人から順番に受け取ります。何が入っていたか、皆でおしゃべり しあって、今年のクリスマス会も楽しく終了しました。

🛕 👨 まな クリスマス会 🛕 👨





12月24日(火)クリスマスイブの日に、まなクリスマス会を開催しました。職員紹介の記事を書いていただいた丹羽さんに、今年も手づくりのごちそうを作っていただきました。

今日は皆さんお仕事の日でしたが、帰宅後からクリスマスソングが流れてすぐに クリスマス会モードに。冷蔵庫にケーキがあるのを確認して、急いでお風呂の準備 をしている方もいました(クリスマス会は入浴の後行うので)。

美味しくごちそうをいただいて、思ったよりもボリュームのあったケーキも食べて満足できたクリスマス会になった様子です。





ゆい・まな 合同新年会

2025年1月1日、まなゆい合同での新年会を開催しました。年末年始帰省をしていない入居者ゆい4名、まな1名の計5名の参加で、ゆい近くにある「味の民芸」さんへお昼ご飯を食べに行きました。まなのKさんとゆいのYさんは幼馴染の関係ということもあり、皆すぐに打ち解けていました。





車2台に分かれて、お店まで移動。いきなり職員が、駐車場入り口を間違えているのを見て、Sさんは大笑いしていました。お正月で混んでいると予想していたので、席は事前予約し、メニューも事前に決めていたため、スムーズに食事が出てきました。皆様ご存じかもしれませんが、うどんメインのお店です。でも、入居者の皆さんはお肉楽しみにメニューを決めていました。早食いのMさんもゆっくりマイペースのNさんもそれぞれのペースで楽しんでいました。







皆一通り食べてお腹が落ち着いたところでデザートタイム。男女関係なく大好きな時間です。黙々と食べていらっしゃいました。お店を出て、一度ゆいに皆で集合してから名残惜しく解散。また、違う場所へお出かけできたらと思います。

10回目となる「紹介」ページですが、今回はホーム・まなで勤務している丹羽政行さんにお願いいたしました。

ホーム・まなで週に一度(火曜日)に勤務させていただいている丹羽政行と申します。2016年4月からお手伝いさせて頂き9年になります。自己紹介ということで簡単にプロフィールをお伝えします。

私は30代後半で独立し、リフォームなど住宅にまつわる仕事をしています。その際に高齢者・体の不自由な方のリフォームを知るために福祉住環境コーディネーター、介護福祉士など資格を取りながら訪問介護のお手伝いもさせていただきました。そのご縁で<ホーム・まな>のお手伝いをしております。以前は町田市在住しておりましたが、現在は山梨県の富士山麓に移住し妻と保護犬3匹と暮らしています。

山での暮らしをしながら、仕事で東京へ行くという充実な時間を満喫しています。また、妻からの要望で昨年山梨県の養育里親の資格をとり、現在中学三年生男の子と交流しています。18歳で施設を出ないといけない環境で、一人の人間として独立し社会に羽ばたけるよう支援をしています。

ホーム・まなでは主に夕食をつくり、色々な介助をさせていただいていますが、美味しそうに完食している入居者様を見ているとほっこりしますね。

年齢も一年ごとに上がりますので野菜を中心に彩りよくバランスの良い食事を皆さんに提供出来ればと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。











事務局からのお知らせ

- ☆ 2024 年度第 3 回理事会が、2024 年 11 月 30 日に開催されました。今理事会では、上半期会計報告、運営規程の改正について、定款の改正について討議を行いました。
- ☆ 2024 年度第 2 回虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会が 11 月 30 日に開催されました。
- ☆ 2024 年度第3回感染症対策委員会が12月9日に開催されました。
- ☆ 2024 年度上半期内部監査を貞冨監事、小林理事長、佐藤事務局長同席のもとで 12 月 9 日に行いました。監査の結果、会計監査に関して適正に行われていることが確認されました。業務監査に関しては、監事より未対応項目への対応、中堅職員の育成、事故報告・ヒヤリハット報告、非常災害対策に関して検討事項が出されました。

1995 年 8 月 10 日第三種郵便物認可(毎週 1 回水曜日発行) 2025 年 1 月 16 日発行 S S K S 増刊通巻第 9181 号 結の実通信 NO.138

特定非営利活動法人結の実の法人理念や事業運営方針の趣旨にご賛同いただき、ご支援して下さる方々の入会及び寄付をお願い申し上げます。

年会費 2000円

郵便振替口座 00110-2-355729

口座名義

特定非営利活動法人結の実

- * 郵便振替用紙に、<u>お名前・住所・電話番号・〇〇年度会費として</u>、のご記入をお願いします。
- * 入会時期に関わらず、会員資格は年度ごとの更新となります。

寄付 3名 (2024年10月1日~2024年12月31日)

藤田浩子、野本きみ子、カトー保険事務所

2024 年度 更新会員 40 名 (2024 年 10 月 1 日~2024 年 12 月 31 日)

2024 年度 新規会員 8 名 (2024 年 10 月 1 日~2024 年 12 月 31 日)

(順不同・敬称略)

☆ご支援まことにありがとうございました☆

結の実通信 138 号

『編集』特定非営利活動法人結の実 事務局

〒194-0046 東京都町田市西成瀬 1-39-13

TEL/FAX: 042-725-8693

E - mail : <u>yuinomi@star.ocn.ne.jp</u> ホームページ https://yuinomi.org

『発行』特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102 号室

TEL : 03-6277-9611 FAX : 03-6277-9555 定価 50 円